

進行係

役員は8時集合だが、
7:30開場なので早めのほうがいいかも

R5. 4. 23
福岡県弓道遠的選手権大会
会場：博多の森弓道

★会場設営★

●モップがけ : 遠的場・近的場・すべてのエリア（今回、近的場が控室）

●椅子の準備

- ①審査員席の椅子（近的場審査員席から5脚、籐の椅子）
※審査員席のクッション、
床に敷く銀マットは女子更衣室にあり
（準備は受付・接待係）
- ②控用（第一控・第二控）の椅子 12脚（折り畳みではないものを準備）
- ③射場の進行係が座る椅子 2脚

●机の準備

- ①弦巻を置く机（※弦巻置き 4つ準備）
- ②賞品を置く机（審査員席の後ろ）2つ

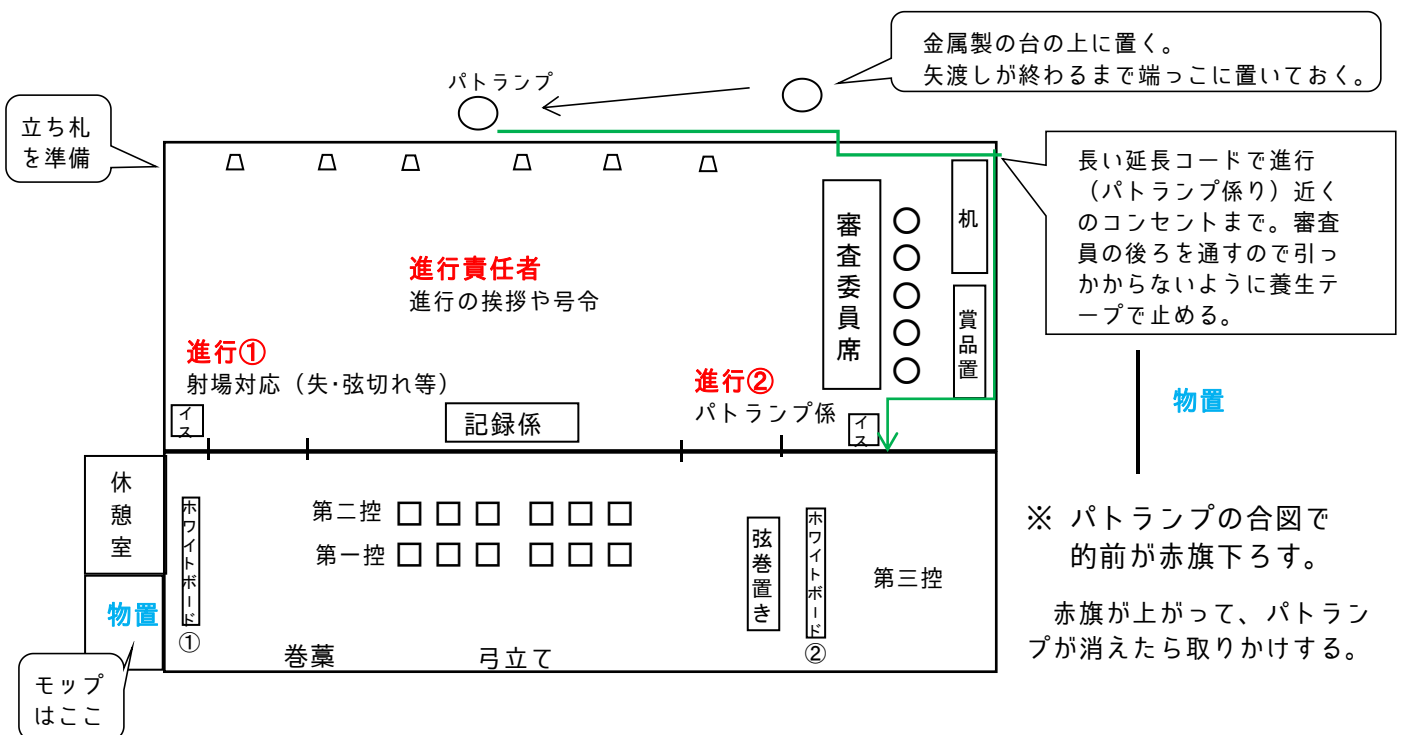
●ホワイトボードの準備

- ①競技上の注意項目を書く
（朝の打ち合わせの際にもらう紙に記載されている内容を書く）
- ②控に入っている立順の番号や休憩時間・開始時間などを書く

●パトランプの準備

椅子・机・弦巻置き・パトランプ は廊下の物置に入っている

※ 本格的な設営（椅子の準備など）は、矢渡しが終わってから！！



★射場内の進行役★

◎進行責任者：担当役員の打ち合わせに参加する。

- 確認すること
- 競技の要項 弦音打起こしか会打起こしか
 - 入場のタイミング
 - 今回は一手の場合 前の立ちの遅い射場の1本目の落の弦音
 - 四つ矢の場合 前の立ちの遅い射場の3本目の落の弦音
 - 欠席者がいた場合、空けるのか詰めるのか
 - 男子と女子の間に休憩を入れるか
 - 弦巻は射場に持ち込むのか など

※競技責任者と理事との打合せの後、変更あれば連絡が来る。

※※受付から欠席者のリストが開始前に届くので共有しておく。

- 開始3分前に選手が第一・第二控に待機していることを確認、審査委員が揃ったことを確認したら、道場中央から前方に射位まで進み、審査委員席に向きを変え3mほど手前で一礼。審査委員の代表の方が起立されたら、「只今より、一手競射を行います」と告げる。※協議の内容により異なる。口上を聞き終えたら、入り口の進行が入場を促す。選手入場し、控に揃ったのを確認して、椅子がない場合は「一步前へ、始め！」で開始。（※椅子がある場合は「起立（ここで一步進む）、始め！」で開始。）
- 四つ矢の場合、床に置いた残りの一手の矢尻が射手の中央になっていない場合は修正。
- 弦巻がある場合、矢が手前で弦巻が右足つま先上部にあるかを確認、違う場合は修正。
- 競技終了（最後の選手が退場した後）始めと同様に審査委員席に一礼し、「これにて一手競射を終わります。10分の休憩ののち、何時何分から四つ矢競技を開始します」→協議中に次の段取りを、競技責任者と打合せしておく。

射会は口上で始まり、口上で終わる

◎射場の中の進行役（遠的射場の場合）入場口・退場口に進行を配置。

どちらも矢・弦切れの対応。退場口係はパトランプ係りを兼任。

★射場の外の進行役★

- 呼出：第三控で番号と名前の確認「○番、○○選手」
- 弦巻を預かる：第二控で預かる
- 変え弓を預かる場合は、どの弓が何番の選手のものか把握しておく。
- 弦切れの際の対応：該当の選手の弦巻から末弭側の弦輪を出して張り替えやすいようにしておく。